

HSK NPO 法人 「文福」 ニュース \* \* \* \*

# 「障」ちゃん

\* \* \* \* \* NO.250

## 冒頭の一言

この障ちゃんニュースも 250 号を迎えました。そしてもう 3 月ですね。

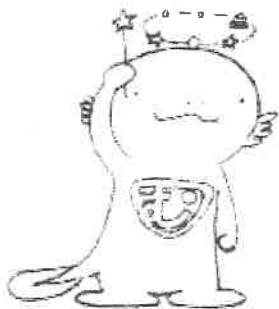
3 月といえば別れの季節ですね。でも別れがあれば出会いもありますよね。人は人と人との出会いと別れを繰り返し、色々な事を学び成長していくのですよね。

そうそう今年の冬は暖かい冬でしたね。春になりより一層外出しやすい季節を迎えます。そろそろツクシも顔を出してくるころ、皆さんどんどん外へ出ていきましよう。では障ちゃんニュースをお楽しみください。

kaokao

### — もくじ —

冒頭の一言 … 1	居酒屋飲み会報告 … 2	2 つの詩 八木勝自 … 3-4
Penko … 5	「まっち」原稿大募集 … 6	運営会議報告 … 7
今後の予定 … 8-9	ありがとうコーナー … 10	



## 居酒屋飲み会報告

さてさて、1月11日にお店で飲み企画を行いました。どこで飲んできたのかと言えば、総曲輪にある「わさび」という居酒屋さんです。このお店は以前イベントで使っていたりしていたところですよ。まあ、その時も飲み会ですが。そう！！久しぶりに使わせてもらいました。

料理は勿論美味しいのですが、この居酒屋さんはとかく、お酒の種類が豊富にあります。また、酔っ払って店員さんにちょっと絡んだ結果、店員さんもお酒の知識が豊富であることが判明しました。なので、お酒初心者な自分でも安心して飲むことができました。

参加者は少なめの6名でしたが、少人数な分、ゆっくりとした時間を過ごし、まったりと飲むことができましたと思います。ああ、勿論飲まない人もいましたよ（笑）18時に始まり、24時前には解散し、早い時間に終わるというものすごい健全な飲み企画となりました。

最後には参加者の方が持ってきてくれたカードゲームで盛り上がりました。初めてのゲームだったのですが、慣れれば慣れるほどにおもしろくなるであろうゲームで、ルールは簡単な分、奥の深さが伺えました。

店員さんも丁寧であり且つ親切なお店で、料理も美味しくお酒も豊富。そんなお店だったからこそ、飲む飲まないに関わらず、皆、濃い時間を過ごせたのではないのでしょうか。

どれだけのペースでできるかは分かりませんが、またお店での飲み企画ができれば良いなあと思っています。

(吉田健太)

今回は主旨を変えて自分が作詞した 2 編を載せてみました。最初の「何でもライブの歌」は今年の 10 月にできれば皆でやりたいなと思っているコンサートの雰囲気とか内容を作詞したもので多くの人々や団体が協力してもらえれば良いなと思っています。

そして 2 番目の「おらっちゃん-の街」は色々な街づくりを目指している団体の人やまた今、政治家を目指している N 氏が裁量してくれたり、取り入れたりしてくれれば良いなと思っています。

それ以上に、私は耳が聞こえないので、誰か私の詩に曲をつけてくれたら良いなと思っています。よろしくね。

## 「何でもライブの歌」

作詞 八木勝自

1、

みんなで盛り上がりようぜ、「何でもライブ」

みんなで楽しもうぜ、「何でもライブ」

恥ずかしながらなくてもいいんだ、

失敗してもいいんだ、「何でもライブ」

さあ、みんなで盛り上がりようぜ、「何でもライブ」

2、

みんなで作って行こうぜ、「何でもライブ」

みんなが期待しているぜ、「何でもライブ」

歌、手品、合唱、体を動かすこと、詩の朗読、人を笑わせる落語やコント、何でもいいんだ、「何でもライブ」

さあ、みんなで作って楽しんで行こうぜ、「何でもライブ」

フラットなステージで老若男女、健全者も障害者も関係なく、みんなで作って盛り上がり、楽しんで行こうぜ、「何でもライブ」

(前のページからの続き)

## 「おらっチャーの街」

作詞 八木勝自

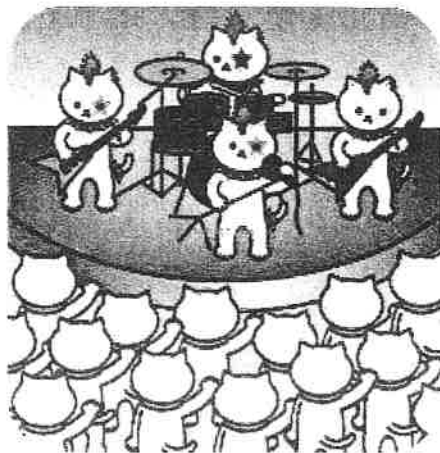
1、

どんなに障害があっても  
どんなに高齢が進んでも  
どんなに貧困などの差別があっても  
ここはおらっチャーの街、ダイバーシティ  
作り変えよう、バリアフリー  
作り直そう、ユニバーサルデザイン

2、

どんなに人の心がささくれ、傷ついても  
どんなに解決困難な問題があっても  
どんなに失敗して、偏見や差別があっても  
ここはおらっチャーの街、ダイバーシティ  
作り変えよう、おらっチャーの街  
作り直そう、おらっチャーの街

作り変えよう、バリアフリー  
作り直そう、ユニバーサルデザイン  
作り変えよう、おらっチャーの街  
作り直そう、おらっチャーの街





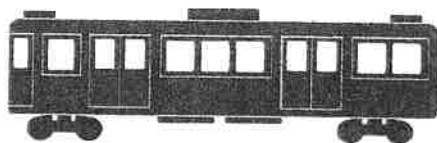
## Penko のおひとりさま 珍道中!! (part 47)

3月21日の始発から路面電車が富山市の南北を接続、環状線は岩瀬浜まで伸びて、ライトレールは大学や南富山まで行くのでしょうか。通勤や遊びなどで低床車両が増えると思うととてもうれしいです。現在は1時間に一本の割合で大学前まで運行しています。

富山市の北部に住んでいますが、市の北部や岩瀬方面に住んでおられる方々は大学や南富山まで直行できるらしいので、行動範囲が広がるかもしれないし、通勤・通学などで人の流れも変わってくると思います。様々な障害のある方や高齢者の方、ベビーカーも乗りやすくなるのではないかと期待しています。富山駅の通路も段々広くなってきます。あいの風とやま鉄道や高山線、新幹線も乗りやすくなるのかな。悪天候だと人がいっぱいになって、乗れなくなるのではという心配もありますが…。

また、新たなお店もいくつかできるようです。毎日駅を通っているので工事の様子を見ていてワクワクしています。料金も1律だそうです。

さて、Penkoも数年書いてきて50の大台に乗ろうとしています。50に達しましたら終わりにしようかと思います。



## 「まっち」の原稿大募集

個人史・社会問題・そして人と人を結ぶことを目指し発行している「まっち」です。

次号の締め切り日は 1 月末だったのですが、あまり原稿が集まっていない状況なのです。という事で、皆様からの原稿を大々募集しております。

次号のテーマは『幼い時になりたかったもの』です。

もちろんテーマ以外の原稿も大歓迎です。郵送される方は、

〒930-0887 富山県富山市五福 3 7 3 4 番地

「まっち」編集係り まで

メールでお送り頂ける方は [macchitti@gmail.com](mailto:macchitti@gmail.com) まで

締め切りは 3 月 20 日です。

よろしくお願ひします。お待ちしております。



文責 中村薫

## 運営会議報告 2020. 1. 21 現在

### ◆連続学習会

2月28日(金)に学習会で「安楽死」について行うので12日に打ち合わせをします。

### ◆障害者部会

パーキングパーミット制度について、申請は1月15日(水)から。市役所の障害福祉課の窓口で言えば市から県に届けて郵送してくれるということになっています。

総会の準備について、講演会の候補者が何名か出ました。

### ◆介助・介護人派遣事業部

ヒヤリハットの研修を2月の第三週の木曜日オープン派遣会議の時にやることになっています。是非ご参加を願います。

### ◆レクリエーション部会

3月14日(土)にボッチャをやろうと思っています。場所は障害者福祉プラザ、その後、ぴーなっつで交流会を予定しています。

1月11日(土)に居酒屋飲み会を「わさび」でやりました。6名参加。

### ◆障ちゃんニュース発行部 1月26日(日)印刷を予定しています。

### ◆まっち発行部 原稿を募集しています。1月末締切。

### ◆その他

今月から新しく採用になった事務員さんの紹介

ヴォクシーの担当が武田さんに代わります。

もちつきを2月11日(火・祝)に事務所でやる予定

今年度もうすぐ終わります。事務所の備品となにか必要なものがあれば、言って下さい。

次の運営会議は2月18日(火) 14:00～

報告者：森田



## ◆今後の予定◆

このコーナーでは、基本的に文福や他団体の今後のお知らせを載せていきますので、チェックして、たくさんの方々にお越し頂ければと思います。よろしくお願いします。

### ◎「ロービジョンケア講演会」

日 時：3月8日（日）10：00～16：00

場 所：サンシップとやま7階

展示&相談会 10：00～16：00

日常生活用具給付対象器具・補装具等の展示

音声パソコン・スカイプ（インターネット電話）など

講演会 10：30～11：30

演題「視覚障害者に係る年金について」

講師 飯田 栄司先生（社労士オフィス・イイダ）

障害年金の請求支援を主として行っておられます。

同時開催

見えない・見えにくい人のための視覚障害便利グッズ展示&相談会

お問い合わせ先：視覚障害者ITサポートとやま（Bitsとやま）

TEL 090-2378-6944（担当：入江さん）





◎ 「地域医療と医療的ケアのいる人たち 喀痰（かくたん）吸引を行える人の養成と支援体制のために横の繋がりを考えよう」

講演会&パネルディスカッション

日 時：3月14日（土）12：30～15：00

場 所：サンシップとやま 602～604号室

参加費：無料

講 演：「いま、地域医療で何が求められているのか！」

山田 毅氏（やまだホームケアクリニック 院長）

パネルディスカッション：

「医療的ケアのいる人たち」が地域で生きるために！

座長 山田 毅氏

松原 葉子氏

（オルガン奏者、筋ジストロフィー、人工呼吸器ユーザー）

野口 晃氏（かがやき在宅診療所）

今井 尚志氏（やまだホームケアクリニック

日本神経学会専門医指導医）

お問い合わせ先：自立生活支援センター富山

TEL 076-444-3753



## ありがとうコーナー

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今後よろしくお祈いします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



今年に入ってから、中国で発生した「新型コロナウイルス感染症」肺炎は、留まることなく世界中に広がって来ていますね。それで7月から開かれるオリンピック・パラリンピックがこの影響で開催できるかという話まで出て来ています。

今や、グローバル化によって容易には感染を避けなくなって来ています。また、経済にも影響が出て来ています。一日も早く終結になるように祈りたいものです。

### \* 物品提供 \*

上田 孝子さま 升谷 千春さま 能登 泰子さま 岩脇 寿恵さま

発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉312

編集人：特定非営利活動法人 <sup>ぶんぶく</sup> 文福

〒930-0887 富山市五福3734-3

e-mail: bunpuku@arrow.ocn.ne.jp

HP: <http://bunpuku.org/>

TEL/FAX (076) 441-6106

定価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。

一九九四年八月四日第三種郵便物承認  
HSK 毎月一・二回（一、三、五、八、一〇、一三、一五、一八、二〇、二三、二五、二八日）発行